



マインドマップとUMLによる要求分析

～ JUDEモデリングライブ～

概要

■目的

- UMLとMind Mapを使った新しい要求獲得の方法を見る
- JUDE の便利な利用方法を知る

■対象者

- オブジェクト指向・UMLの基礎知識がある方
- システム開発にUMLやMind Mapを使おうとしている方
- ちょっと「キワモノ」、新しいものが好きな人！

UMLとは

■モデリングのための図言語

- Unified Modeling Language (直訳: 統一されたモデリング言語)
 - モデリング 単純化
- システム開発の分析、設計、実装で使用する
 - 業務やシステムの構造と振る舞いを明らかにする
 - 数種類の図を駆使して表現する
- 考えの整理、意思疎通を容易にする
 - 複雑な構造と振る舞いを、わかりやすい図で表現する
 - 思考ツール、コミュニケーションツール
- 言語なので読み書き可能
 - 文法(表記法)である
 - 意味を伝える
 - 記録する

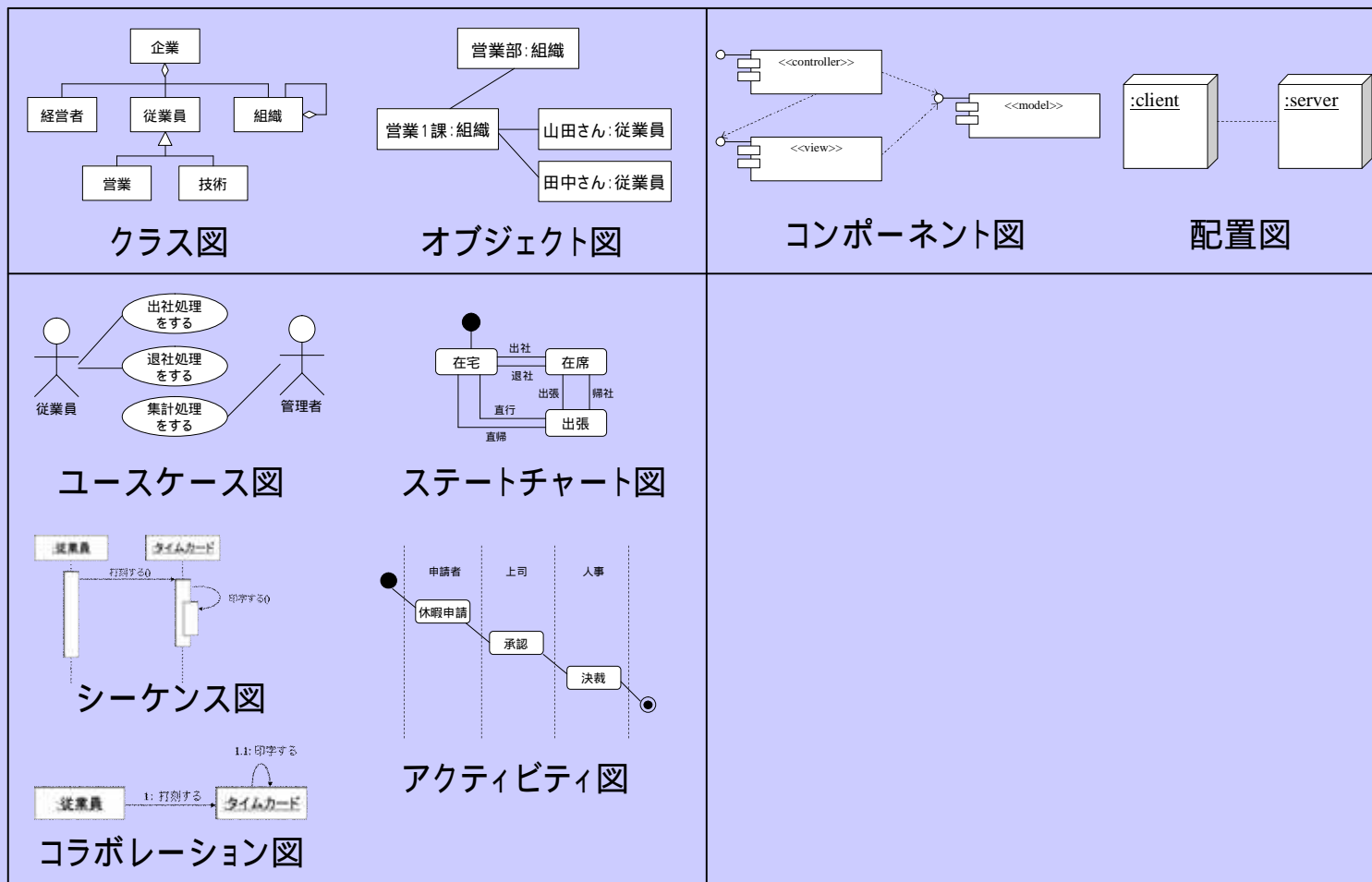
POINT**思考ツールや、コミュニケーションツールとして利用します**

UML図の分類

静的

論理

物理



動的

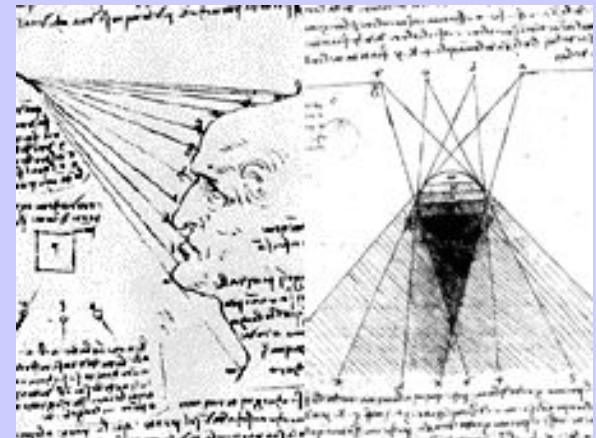
マインドマップとは

- 英国トニー・ブザンによる連想・記憶・発想を促す記法
- 絵と言葉(キーワード)によって思考プロセスを描く
- 考えやアイデアを放射状に描いていくことで、構造を明確に示すことができる
- 中心に置かれるテーマから、外に向かって枝が広がるような視覚的、印象的なメモが完成
- キーワードを周囲の空間に自由に配置していくことで、思考が発展

今なぜマインドマップなのか？

- 情報を簡潔なキーワードに集約できる
- キーワード間の関連を放射状に広がる位置関係で把握できる
- 人間の脳の仕組みに沿っている
 - 想起力(思い出す力)が高まる
 - 右脳(図形処理と直感的思考)と左脳(言語処理と論理的思考)の両方が刺激され、記憶をよびさます
- UMLは難しすぎる

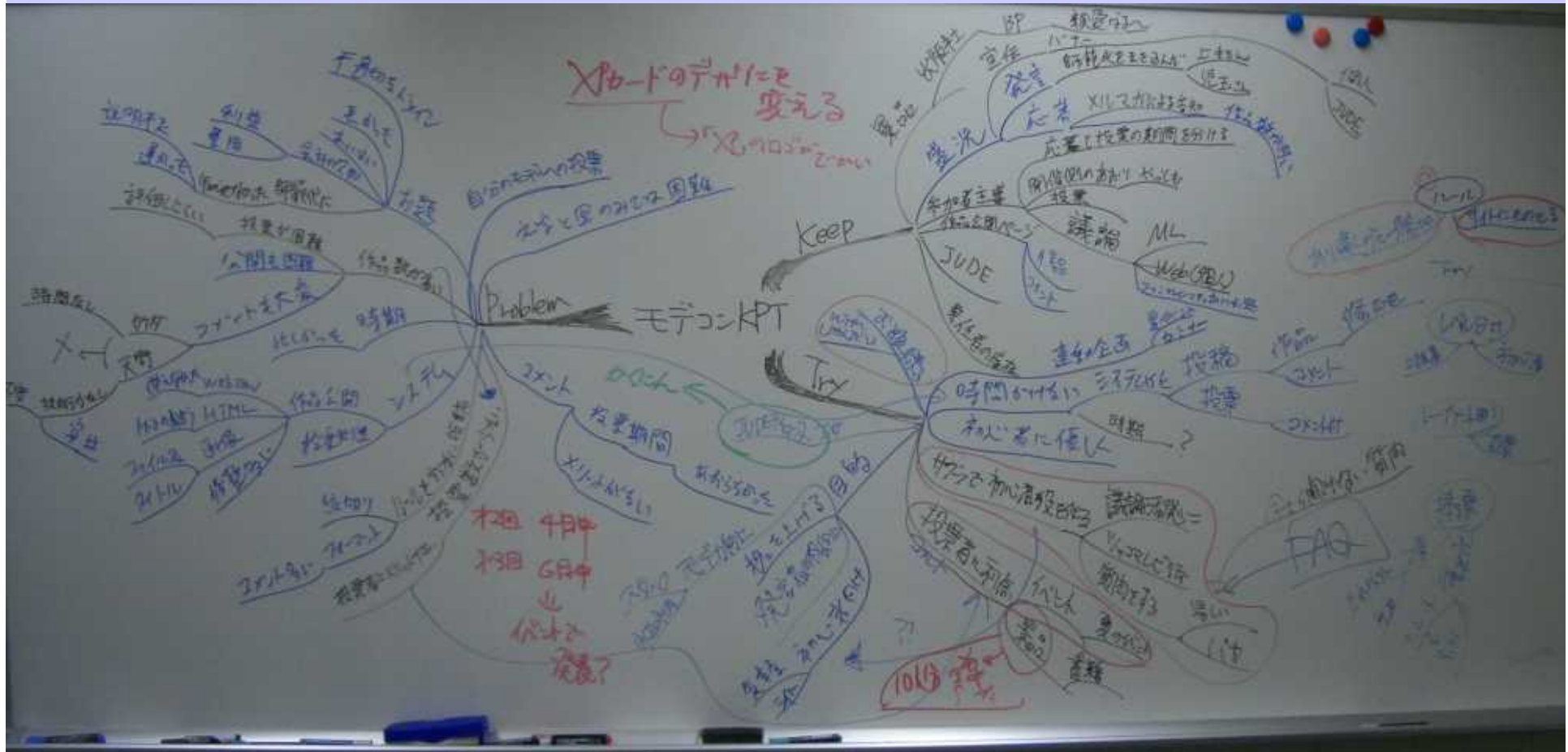
ダ・ヴィンチのノート
絵と文章が交錯している



マインドマップは何に使えるの？

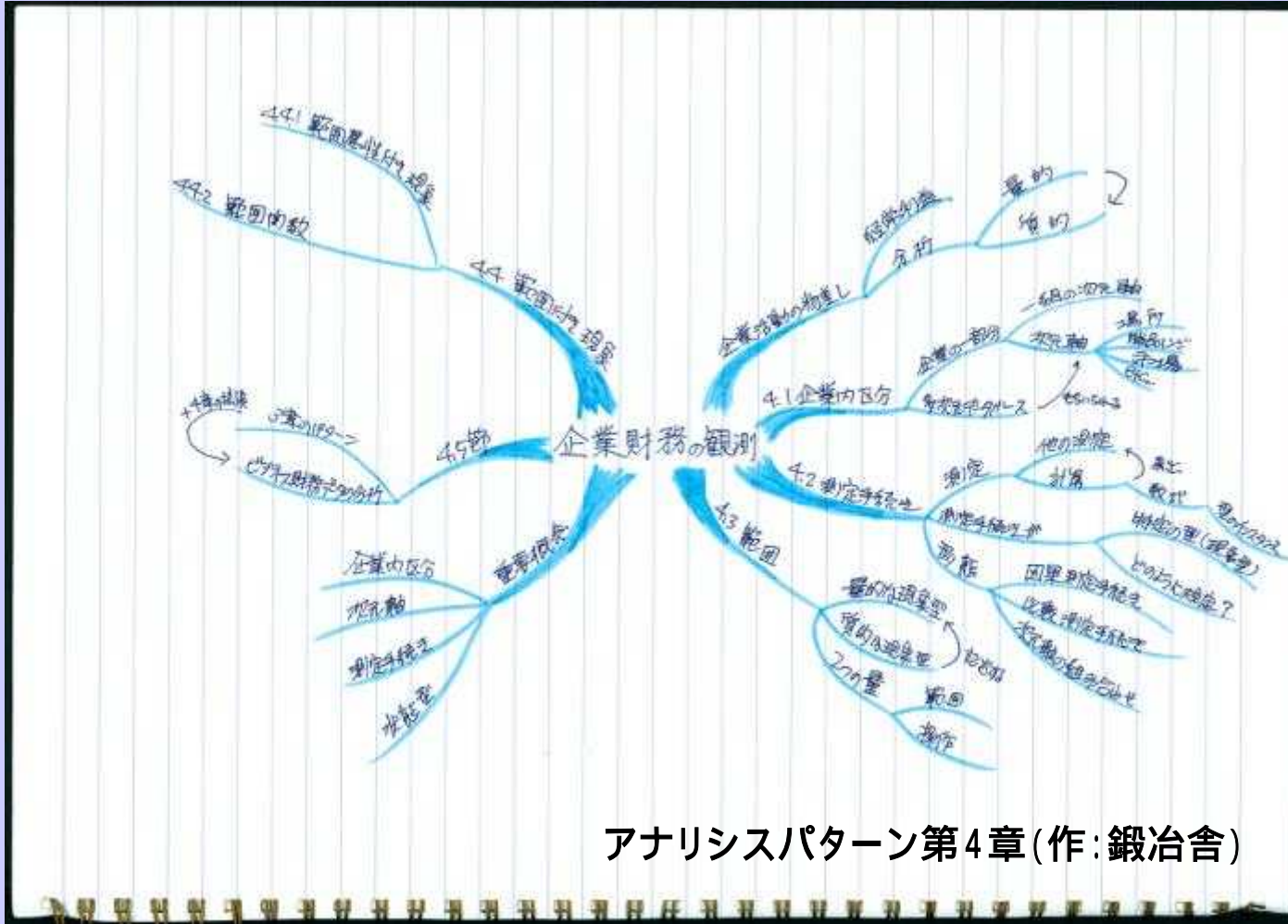
- 議事録やインタビューの記録
- プレゼンテーションの骨格作り
- ブレインストーミング
- 読書・講演・セミナーのまとめ

ブレインストーミング



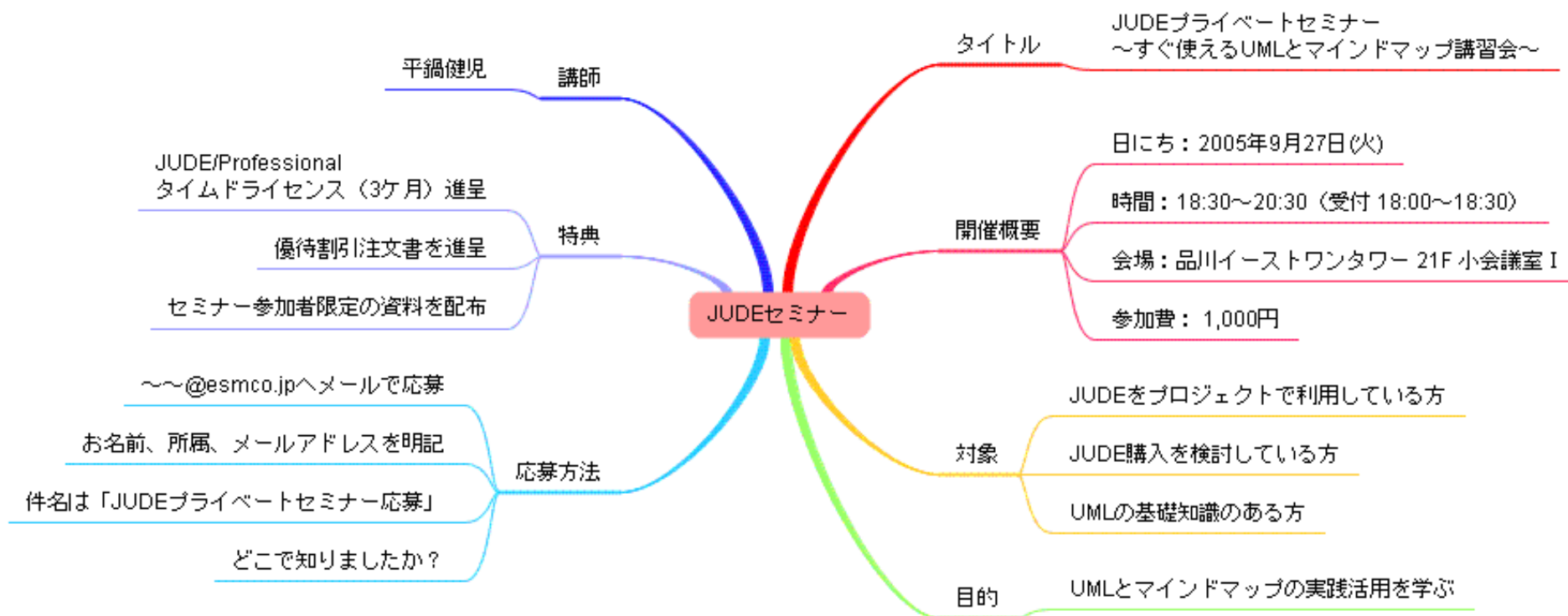
オブジェクト倶楽部モデリングコンテストの「ふりかえり」

読書のまとめの例



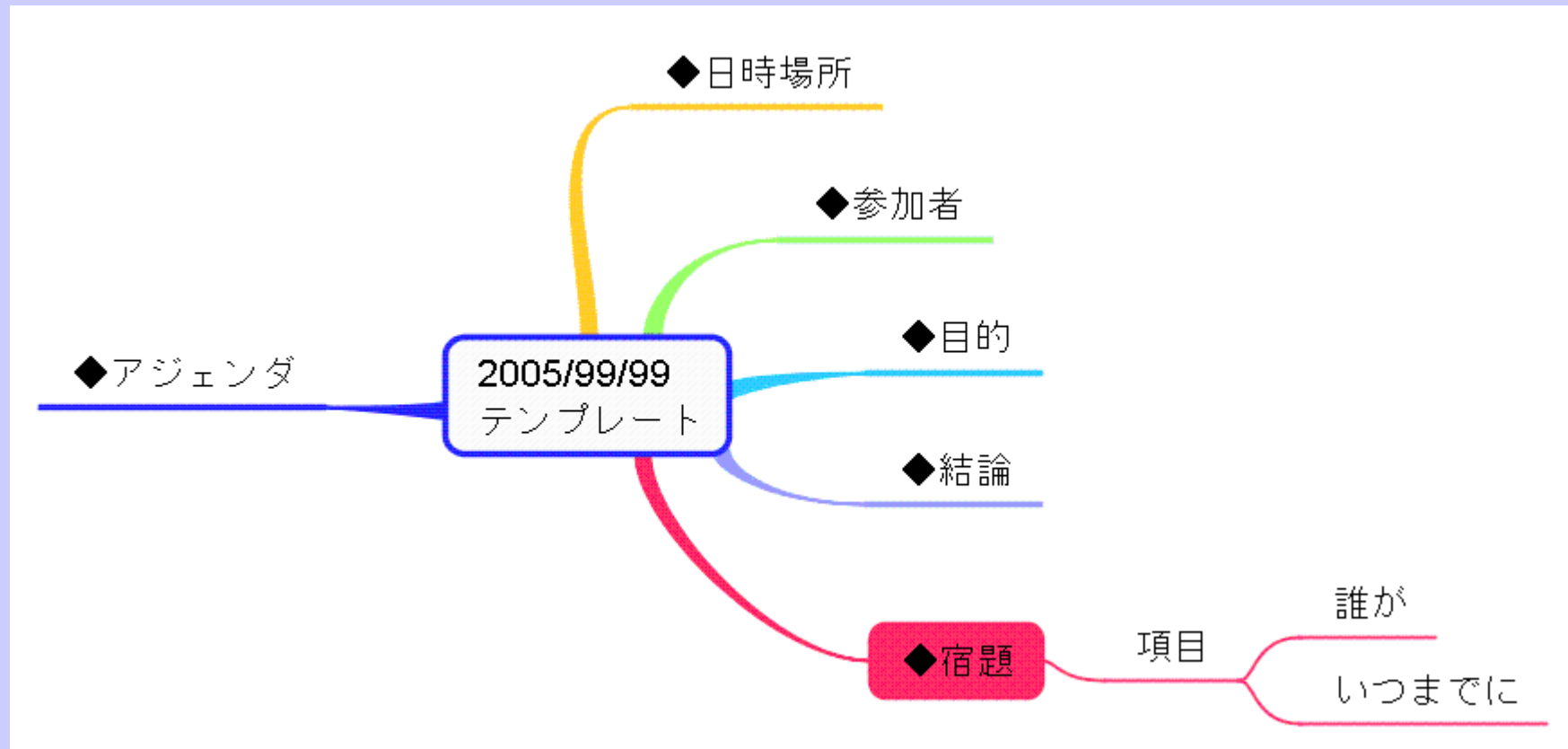
アナリシスパターン第4章(作:鍛冶舎)

JUDEでマインドマップ(アイデアまとめ)

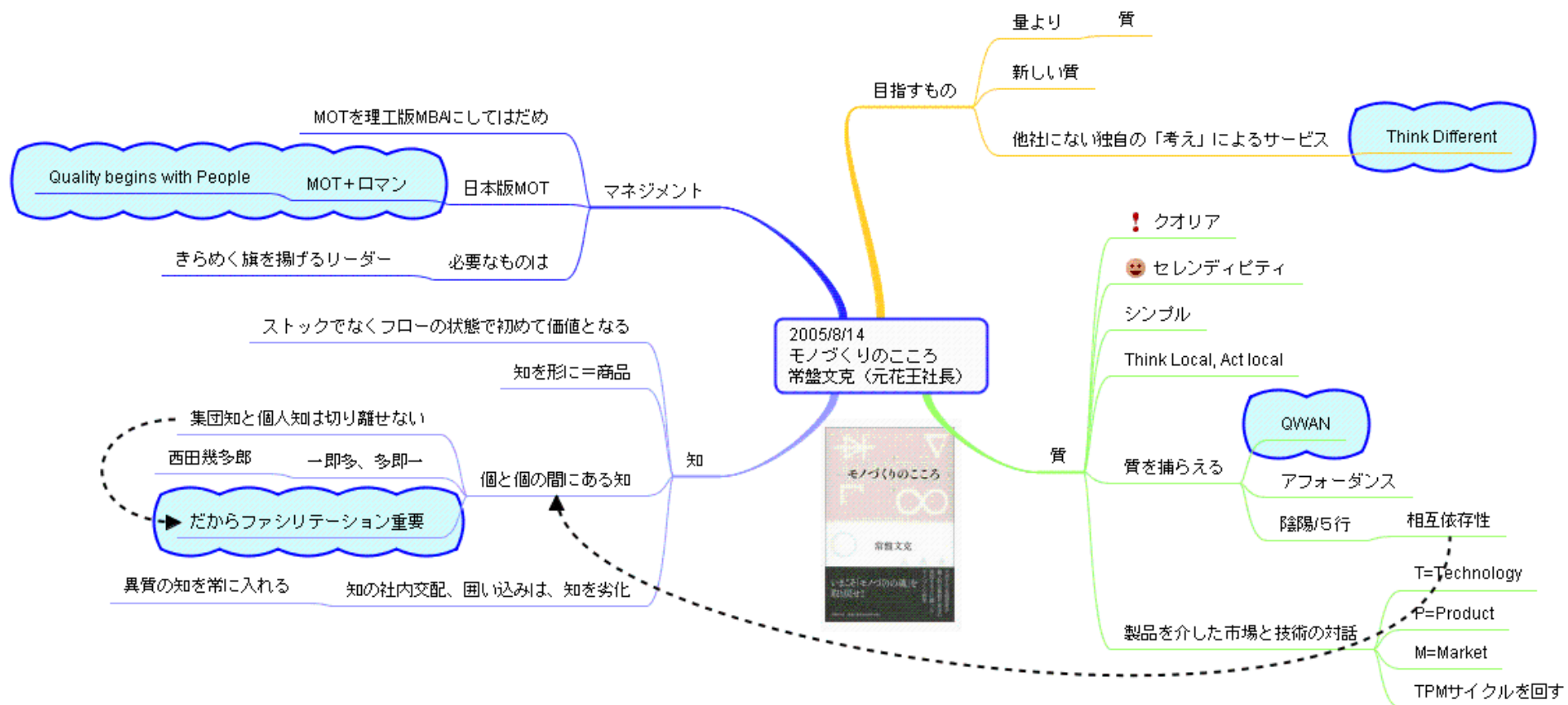


JUDEセミナーの検討

JUDEでマインドマップ(議事録テンプレート)



JUDEでマインドマップ(読書のまとめ)





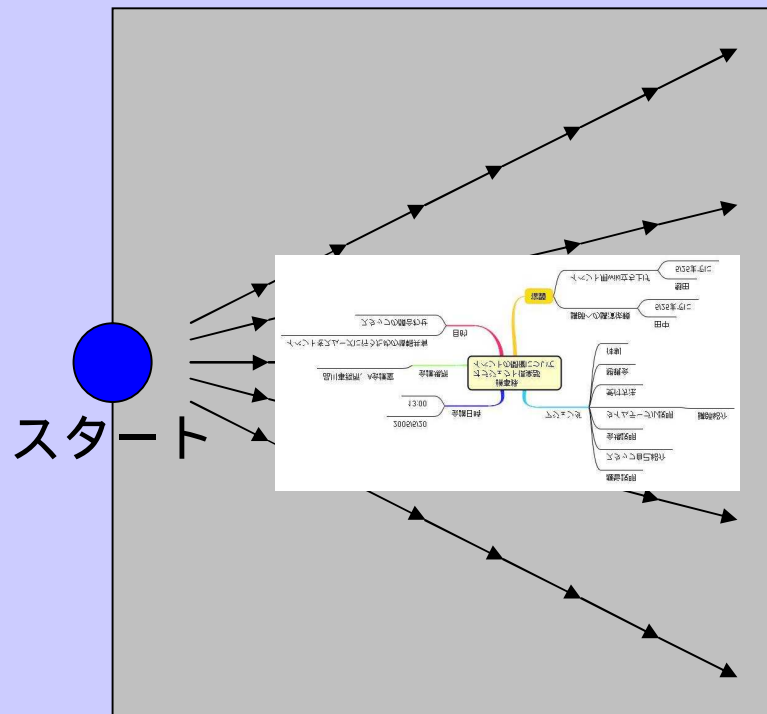
モデリングライブ！

図書館システムのモデリング

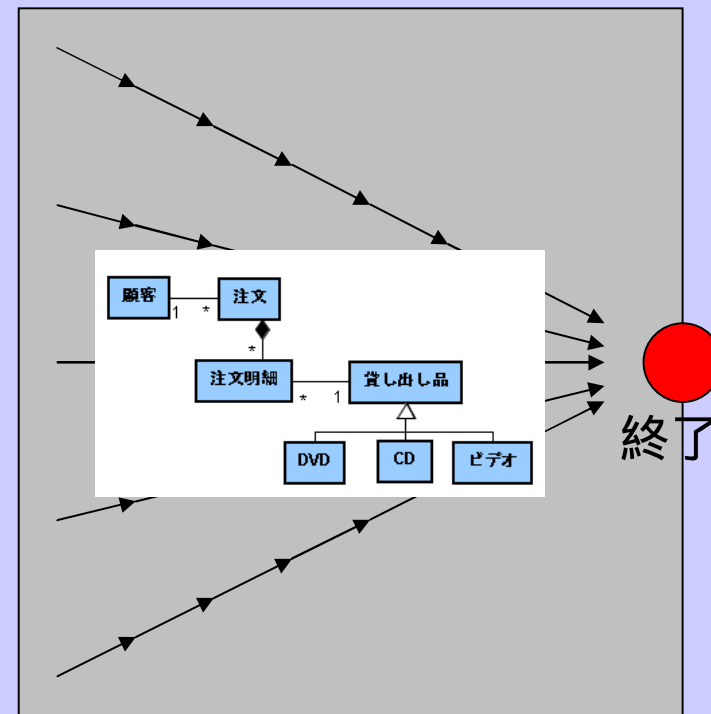
- 図書の貸出と返却、会員登録などがやりたい。
- 会員情報や、本の状態、貸出の履歴などを管理したい、という要求です。
- 要求は曖昧です。
- マインドマップで会話の中から、キーとなる顧客の言葉を収集していきます。
- UMLで分析してまとめます。



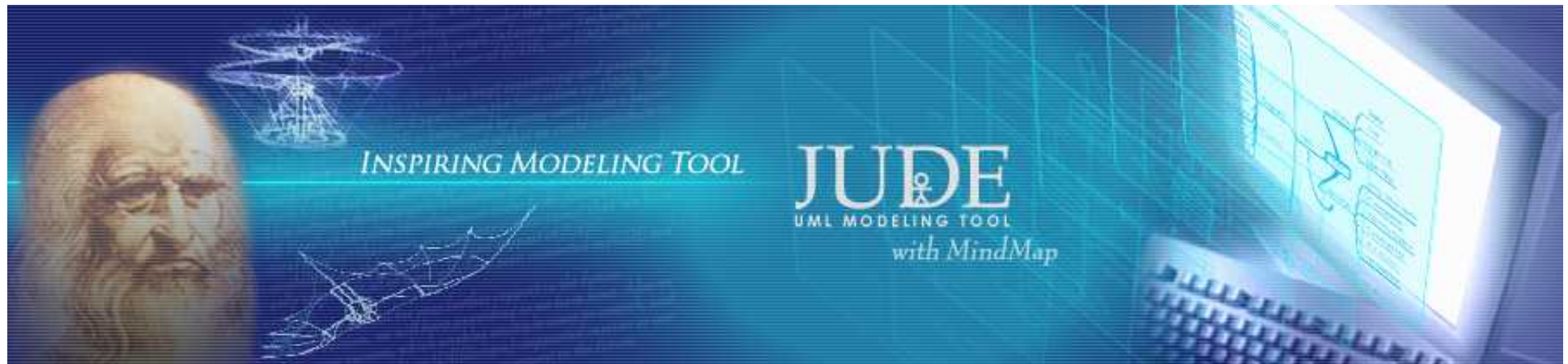
要求分析に、マインドマップを使うという試み



思考の発散・概念の収集
「要求ギャザリング」活動
(マインド・マップの得意分野)



思考の収束・概念のモデル化
「要求モデリング」活動
(UMLの得意分野)



本日のまとめ

出して、つなげて、広げる「マインドマップ」
並べて、つなげて、まとめる「UML」

参照記事：

<http://www.atmarkit.co.jp/farc/rensai/mm01/mm01a.html>